

### 市民協働のまちづくりシンポジウム in ところざわ

5月30日(土)午後2時～4時

講師：福嶋浩彦 前 我孫子市長

場所：吾妻公民館ホール 入場無料

主催：所沢市議会民主ネットリベラルの会

どなたでも参加できます！

### 定例・おしゃべりをしましょう

お茶を飲みながら、わいわい楽しく自由に何でもお話しする場にしたいと思っています。毎月第3水曜日 午後2時～4時。

場所はネット事務所です。

5月20日(水)

6月17日(水)



### 菜の花エコプロジェクト 会員募集中！

菜の花畑から～

今年は松郷・亀ヶ谷・北野の三ヶ所で種を蒔きましたが、亀ヶ谷、北野は環境保全協議会が発足し「農地・水・環境保全向上対策事業」の国庫補助金が出ることになりました。北野は早稲田大の学生の協力も得ながら生きがい研究に協力していきます。6月には収穫、搾油や所沢産ナタネ油の製造もしていきます。

菜の花エコプロジェクト所沢のメンバー加入はいつでも大歓迎。

会費 2000円  
(ナタネ油1本進呈)  
事務局：大輪



### ブログ更新中！

末吉美帆子

検索

クリック！ イベント「花見」皆さん集合

日々の課題や議会の報告を出来る限りブログに書き込んでいます。また議会の録画中継はインターネットでいつでも見られます。ぜひご覧下さい。

所沢市役所ホームページ [http://www.gikai.tv.net/dvl\\_tokorozawa/2.html](http://www.gikai.tv.net/dvl_tokorozawa/2.html)

3/27に10人で所沢保健所を視察しました。冷えきった犬舎にいたミニチュアダックスフント(翌日センターに送られる)は、当日参加の方が里親になってくれました。6月9日には生活環境課が市役所ロビーで動物愛護に関するパネル展を開いてくれることになりました。ハチドリのひとしずくのようにあきらめないで、できる事を一つずつ進めていきます。どんな事でも相談して下さい。(末吉)

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。

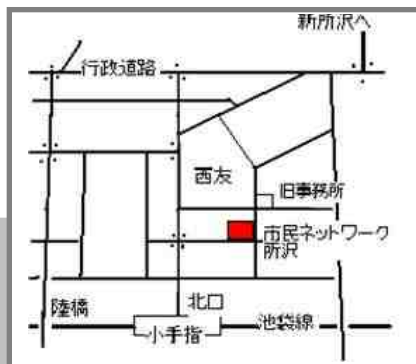
年会費 1,500円 郵便振替口座 00160-6-179015

この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。

購読ご希望の方は定期的に郵送します。どうぞご連絡下さい。

〒359-1141 所沢市小手指町 1-16-10 ロイヤルコーポ 201号

TEL/FAX 04-2921-1414



# ところざわ通信 Net



発行：市民ネットワーク所沢

<http://tokorozawa-net.coolne.jp/>

Email: [cnet-toko@net.email.ne.jp](mailto:cnet-toko@net.email.ne.jp)



## 今年度予算

# 一般会計 831億9833万円！

### 所沢市議会議員 末吉美帆子

←2009年3月議会にて

3月定例議会で、21年度予算 一般会計831億 特別会計562億、水道・病院会計107億 合計1500億3965万円を承認しました。

また、20年度補正予算で定額給付金53億7863万円、子育て応援特別手当1億6712万円を追加しました。そのうち定額給付金の給付事務に係る経費は約2億9千万です。5月中旬から給付手続きが始まります。

市内循環バス(ところバス)は75歳以上無料から65歳以上100円に変わりますが、小型バス4台を導入、8台→12台。44便→64便に大きく増便します。事業総額は1億6439万です。市民相談の大切さを一般質問しましたが、弁護士等の相談日が増え体制が拡充されました。また食育推進計画策定事業費23万円が入り、23年策定を目指し準備が進みます。資源化推進事業で単一素材プラスチック資源化を進めます。廃プラスチック混合焼却試験予算2595万が可決し6月以降試験が行われます。事業系ゴミについての審議会、ゴミ削減市民会議も予定され大きく期待したいと思います。

### 6月定例議会は6月9日からです。

## 末吉美帆子の常任・特別委員会報告

所属：市民環境常任委員・議会報委員・議会基本条例特別委員・議会運営委員

市民環境常任委員会は「放課後児童」について調査してきましたが、今年度大規模分割される所沢第2、美原第2学童クラブの選定は保護者負担金の軽減をはかる選定、来年度以降の学童クラブの事業者選定を指定管理者制度で行うよう、賛成多数で付帯決議しました。議会基本条例が可決され特別委員会は

解散しました。公聴会、ミニシンポジウム等市民と作った条例だと実感しています。議会改革フォーラムの「変えなきゃ議会！」に賛同して選挙で議会改革を訴えました。議員になってすぐ制定に関わったこと、全会一致で条例制定できたことを本当にうれしく感じています。

末吉美帆子の

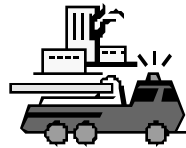


一般質問

**災害時要援護の支援者選定の進捗状況は？  
また、福岡県手をつなぐ親の会作成の SOS ファイルは災害時に活用できる。検討してほしい。**

市の回答：災害時要援護申請数 2 9 5 6 件（1 2 月時点）支援者は自治会、民生委員等が連携し決定していく。SOS ファイルは機会を捉えて啓発周知する。

ネットの考え・・・要援護登録は民生委員の努力で進みました。「これで安心だ」とおっしゃる方も多いようですが支援者がはっきり決まっていな方が多いのが実態です。関係者が連携し地域の安心をつくれるような体制が不可欠です。マンションの避難体制が不安との声にこたえて消防団と消防署が救護訓練を自発的にしてくださった（右ページ上参照）意義は大きいです。特別支援学級への SOS ファイルの紹介も始まりました。



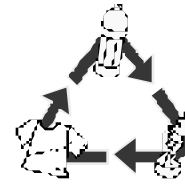
**外国人児童の支援体制は？  
交流スペースを設置できないか？  
教員免許更新制度で児童生徒への影響は？**

市の回答：外国籍児童生徒は 1 1 8 名。語学に困難な生徒の申し出は 1 1 名。ボランティアの受け入れ体制も整備し活用していく。国際交流スペースは現時点で常設は難しいが検討する。教員免許更新は長期休暇中等に研修を受けるので影響はない。

ネットの考え・・・市内に国際交流団体もあり、ぜひ連携しながら進めてほしい。教員免許更新制度は、不適格教諭の判定に使うものではないと文科省の HP にあり実は教員に長時間の研修を強いるものです。管理職は免除等全員が受けるものでもなく、子どもたちに成果が反映される制度なのかと思います。子どもたちの学校生活に影響がないことは理解できましたので経過を見守っていきたいと思います。

あなたの“ひとこと・提案・ご意見”をお寄せ下さい。 ●電話・FAX 04-2949-4317  
●住所 所沢市小手指町3-20 Q211 市民ネットワーク所沢  
●Eメール prinmint@shore.ocn.ne.jp(末吉)

**\* 資源循環型社会を目指して \*  
廃プラスチック実証試験の燃焼管理に  
ついて、また大気測定の箇所を増やしてほしい。  
今後取り組む資源化推進策は？**



市の回答：東部クリーンセンターの排ガス処理は他に類を見ない高度な 4 段階システム。大気は周辺集会所で試験前と試験中に測定する。資源化は雑紙に力を入れる。単一プラ回収、CD・DVD、携帯の回収拠点を実施する。

ネットの考え・・・ゴミゼロを宣言した町田市を視察しましたが、実際は所沢の取組みも町田市と遜色無いものです。（町田市は廃プラは焼却、最終灰は日の出町に埋め立てています。でも市民協力でゼロを目指す意気込みは素晴らしい）所沢もゴミゼロ宣言してほしいと思いますが職員は「でもゼロじゃないし・・・」と本当に生真面目。でも当麻市長は「私は 3 R の中で一番力を入れるべきはリデュース（排出抑制）だ」と答弁。価値のあるものを大切に使うのが大事。どんどん作って捨てる時代は終わらせたいと思います。雑紙はお菓子の箱や DM、紙なら何でも紙袋等に入れて回収に出せるようになりました。職員のモニターでは大きくゴミが減ったとのこと。ごみ削減の市民会議も始まります。市民協力で資源化を図りましょう。

**深刻な経済状況の中で、就労環境を整え長い視野に立った自立支援策をとってほしい。地域に必要な仕事を市民が主体となって進めるコミュニティ事業への推進をしてほしい。**

市の回答 市の緊急雇用も行ったが、長い目ではキャリア形成支援・相談事業を実施。雇用再生特別交付金の活用も検討したい。

ネットの考え・・・ひしひしと経済状況が悪くなる中、失業した方が、住居や暮らしを立て直し持続的に就労できる取組みが大切です。国や県とも連携し長い視野で取組んでほしいと思います。また地域に必要な仕事は消えることはありません。例えば安心な食材でお弁当を作り届けながら高齢者の見守りもする・・・そんな、地域のニーズを掘り起こすコミュニティ事業がもっと増えることを願っています。

**小手指ハイツ」棟で救護訓練実施！  
消防団第 6 分団 2 / 2 2 (日)**

消防団員は普段は仕事を持ち、火災や災害時に消防職員をサポートする、地域に密着した非常勤の公務員です。大型マンションでは大規模災害時に逃げ出すのが困難な方のサポート体制が不十分なことを憂い、自主的な大規模救護訓練を行ってくれました。応急手当や煙体験、8 階から救護する訓練など地域の住民も参加し充実した訓練となりました。地域の助け合いを広げる大きな一歩となるでしょう。



**「所沢ねこのネットワーク」  
(とこねこネット)誕生！**

看板は市内の各公園に掲示されています。  
「ペットは捨てないで！最後まで飼おうね」



1 2 月議会で猫について一般質問しました。その後、市役所の職員が市内の公園（約 9 0 カ所）公共施設等に「犬猫を捨てないで」の看板を掲示してくれました。短期間に速やかに回ってくれ本当に感謝です。

猫のガイドライン案作成も少しずつ進んでいるようです。県庁も犬猫の殺処分数の半減を目指していますが、いちばん地域に身近な市との連携が進むよう所沢でいい活動にしていきたいと思っています。

市内で猫の活動をしている方の会議を積み重ねてきましたが、交流を進め具体的に活動していくために「所沢ねこのネットワーク」（とこねこネット）が生まれました。特定の利益に結び付かない、動物や猫の生命を大切に人達のゆるやかなネットワークです。無責任な人の迷惑行為も減らし防いで、いいまちづくりを進めていきたいと考えます。

6 月 9 日には市役所ロビーで「猫のパネル展」ができることになりました。問い合わせ：事務局 池田 04(2939)8620